



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2014
12月号
No.476

京都市美術館コレクション展 第2期 京焼歴代展—継承と展開

と き／12月16日(火)～2月15日(日) 9:00AM～5:00PM
ところ／京都市美術館(月曜日と年末年始休館)
京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4107

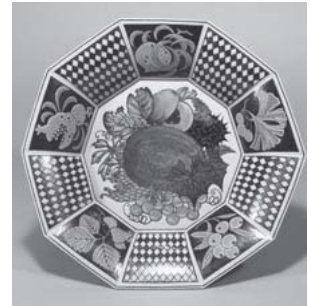
都市の工芸を示す京焼の歴史は17世紀最初頭以前から始まるとされるが、京都の陶器窯の誕生は安土桃山時代である。町衆茶湯者が京都を本格的な陶器生産の地へと京都を変貌させてく。その歴史は常に継承と展開の歴史であったといえ



(初代) 宮永東山「彩釉蕪文花瓶」

る。「京焼」の視覚的価値は、近世にあっては①白化粧に色絵磁器、②唐物や高麗物といった茶器の写し、③地方の物の京風アレンジが挙げられる。近代における「京焼」の特色は、京都画壇絵付けのコラボレーションの登場、②殖産興業としての輸出陶磁器の流行、③新たな釉薬や焼成法の研究を見る事が出来る。

本展覧会は江戸期を経て明治期から今日にいたる名工を輩出してきた歴史を持つ京焼の新世紀をも展覧するものである。現在も創作を続ける諸家歴代作品を見る事で、何が継承され、何が展開されているのかを、作品に表わされる都の意匠と技から考える好機となる。



(六代) 清水六兵衛《果実文飾皿》
昭和10年

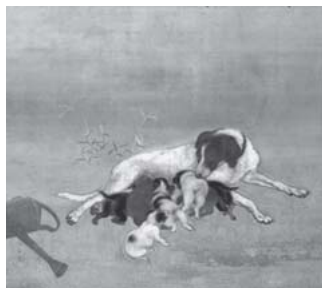
絵描き村と学校 —衣笠に伝わる名画—

と き／10月3日(金)～12月16日(火) 9:00AM～5:00PM
ところ／京都市学校歴史博物館(水曜休館)
京都市中京区御幸町通仏光寺下ル ☎075-344-1305

衣笠の地に学校ができたのは明治6年(1873)、平野神社の境内にできた学び舎がはじまりだった。

その後、衣笠校から分校し大將軍校や金閣校が開校した。これらの学校を育んだ衣笠の地は、大正時代から菊池契月、土田麦僊、宇田萩邨、金島桂華、堂本印象ら多くの画家がアトリエを構えるなど豊かな文化を持つ所としてしられ、地域の学校では画家たちが寄贈した絵画が数多く保存されている。

本展では、学校所蔵の日本画など衣笠ゆかりの作品を展示し、創立140周年を迎えた衣笠小学校を中心に、衣笠の地を拠点にした画家たちと学校と関係を探るものである。



加藤英舟「秋之背戸」



松阪春久「梧桐之図」

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水		
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		休館																																
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		名品ギャラリー(平常展示)																								年末休館								
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	祇園祭-浄妙山の名宝-(1月12日まで) 池大雅美術館コレクション寄贈記念 池大雅(1月12日まで) 幕末明治の京都の日本画(2月1日まで)																																
	3F																																	
	4F	野口久光シネマグラフィックス 魅惑のヨーロッパ映画ポスター展																					年末休館											
	5F								第99回 表展							有岡由利子 パッチワーク サークル キルト展2014							第27回 帆の会展											
	6F	貸展示室(5F/洋室・150㎡×4室・6F/和室・畳敷70畳×3室、45畳×1室)のご相談は 京都文化博物館企画事業担当(075-222-0895)までお気軽にご相談ください。																		京都橋大 学書道部 2回生展														
別館		音楽 会			音楽 会			音楽 会			音楽 会			音楽 会			音楽 会			音楽 会			音楽 会			イベ ント			音楽 会			音楽 会		

会場		日曜	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14月	15月	16月	17月	18月	19月	20月	21月	22月	23月	24月	25月	26月	27月	28月	29月	30月	31月
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	第82回 独立展														京都市美術館コレクション展 第2期 「京焼歴代展-継承と展開」(~2/15)				休館													
		第99回 二科展																															
	別館	第47回 窠鴻会展														改組新第1回 日展京都展 (~1/18)				休館													
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	京都現代水墨選抜展		日本画ん展												第18回国画会京滋作家展				筈々会 (日本画)													
	2F	第5回Etude展 人物画勉強会有志展		14水月会書展																畝展 (日本画)													
	3F			万壽会書展																													
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	臨時休館		企画展 没後40年・堂本印象名品展												同時開催展 京都市立銅駝美術工芸高等学校ゆかりの作家たち -京都日本画の源 (仮称)-																		
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311			常設展示																														
① 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	ブライアン・ウイリアムズ展	齋藤 研 2014 (洋画)		五代 辻石齋 漆芸展				奥村美佳展 (日本画)				工芸美術 創工会展																				
	グランドホール	休廊																															
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	輪島漆逸品展	掛軸紅札市		森田りえ子日本画展 -四季の彩り-				京の中古道具市				南仏の光・幸福の色彩 アントワヌ・アンリ 油彩画展																				
	ミュージアム	相棒展プレミアム3		展示型捜査イベント! この事件の真相が解けるだろうか?																													
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	石本 正 新作展 夢をかさねて (月曜休館)																																
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	秋季特別展「並河七宝と下画」														休館 (3月20日まで)																		
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	北澤美術館所蔵 ルネ・ラリック-香りと装いの美 ~アール・デコの香水瓶と化粧品小物~																																
会場		日曜	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14月	15月	16月	17月	18月	19月	20月	21月	22月	23月	24月	25月	26月	27月	28月	29月	30月	31月
① 貸 アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	高橋沙織×山里奈津美 二人展 (日本画)		由良 展 (平面)												冬期休廊																		
	アートのスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238		東端哉子 (日本画)		国谷隆志「Momentary Shape」(彫刻) (15日休廊)												冬期休廊																
① 貸 アートのスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	アートのスペース東山		梅戸洋子写真展 ~ガールズトーク~												常設展				冬期休廊														
	Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122		土と石で描く板絵展 福井安紀 個展		第11回現代日本画の試 み展「初春」				足立昌之展 日本画																								
① 貸 アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401	アートギャラリー博宝堂		キューブアート展@神宮道 (21日まで) 常設展 (月曜休廊)												年末年始 休廊																		
	綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		貸ギャラリー受付中												年末休廊																		
① 企 イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	イムラ・アート・ギャラリー		日野田崇 「渦の中で渦巻く渦の中に見える渦の中の塵」 陶器 (日・月・祝日休廊)																														
	一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013		常設展				一萌会展																										
① 貸 芸州堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	芸州堂画廊		木版画常設展 (貸ギャラリー受付中)																														
	絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		常設展																														
① 貸 延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	水野幸一・みずのみさ展	休廊		八田亨展 (陶芸) (木曜休廊)												休廊																	
	御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083		洋画/日本画常設展 (日・祝休廊) 青木敏郎・伊谷賢蔵・池田遙邨・熊谷守一 等												冬期休廊																		
① 企 カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	カギムラ画廊		日本画常設展																														
	画廊おかざき 左京区岡崎神宮道西側 761-0027		現代工芸作家常設展																														

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

石本 正新作展 夢をかさねて

と き／11月5日(水)～12月14日(日) 10:00AM～5:00PM
ところ／中信美術館(月曜休館)(京都府庁西入)
京都市上京区下立売通油小路東入 ☎075-417-2323

日本画家 石本正は1920年島根県那賀郡岡見村(現浜田市三隅町岡見)に生まれ、1940年京都市立絵画専門学校(現京都市立芸術大学)に入学。50年より活動の場を創造美術に求め、第3回創造美術展で「五条坂」・「踊子」が入選。64年よりしばしば南欧へ行き、中世ロマネスク芸術に取材した作品を多く発表する。71年に第3回日本芸術大賞、第21回芸術選奨文部大臣賞を受賞以後、全ての賞を辞退。2001年にはふるさとに「島根県浜田市立石正美術館」が開館。94歳を迎えた現在も京都で制作を続けており、そのすぐれた表現力は多くの作家に影響を与え続けている。

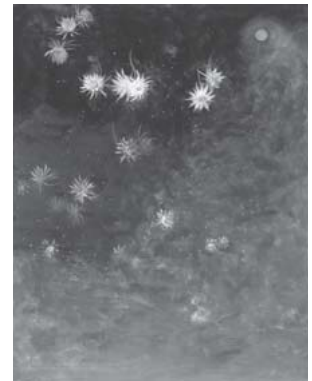


「芥子」

本展では、花や鳥などを描いた新作約15点に加え、石正美術館が所蔵する舞妓や裸婦、イタリアの風景などを描いた貴重なデッサン約20点を展示します。石本正の夢の世界をこの機会にぜひご高覧ください。



「舞妓夢千代」



「月下美人」

日野田崇 個展

「渦の中で渦巻く渦の中に見える渦の中の塵」

と き／11月22日(土)～12月20日(土) 11:00AM～7:00PM
ところ／イムラアートギャラリー京都(日祝休廊)
京都市左京区丸太町通川端東入 東丸太町31 ☎075-761-7372

現在、日野田は京都嵯峨芸術大学芸術学部の准教授として教鞭をとりながら、国内外で活動の場を広げています。彼は自身のやきものを「雑食の2.5次元陶芸」と表現します。有機的かつ複雑な曲線を描く陶の立体の表面は黒く縁取りされたマンガやコミックを彷彿させる図柄で覆われています。紐状の粘土を積み重ねながら成形した陶による造形物の表面にマスキングテープを自在に用い、色土を吹き付けながら線による描写と彩色を施していきます。立体の表面に絵画的な二次元が表れ、2.5次元の世界が広がります。描かれる図像のイメージ源は漫画、コミック、グラフィティ、建築、イラストレーション、映画、音楽、街中で目にする看板、浮世絵や大津絵など多岐にわたり、雑食的だと言います。又、やきものらしくない人口的な紫や黄、赤といった色彩を使う事により、陶器の重厚感や硬質な素材性が軽減され、独特の陶の質感を感じさせます。



「24時間/ Around the Clock」
2014 セラミック/ Ceramic
56x58.5x41.5cm

日野田の展示で特徴的なのは、カッティングシート(プラスチックシート)を使用し、展示空間を作り上げていくことです。カッター1本、フリーハンドでロール状のシートをカッティングしながら床や壁に貼り込んでいく作業は、時間的、計画的プロセスを経て焼き上がった陶の立体と非常に対照的で即興的な作業です。今回の展示では、カッティングシートでの空間インスタレーションを更に発展させ、モビール状にしたものを展示空間で使用する予定です。

時間を要する制作行程にも関わらず、ハイスピードで沸き上げるイメージを淡々と制作し続ける日野田の強靱な精神力と創造力は自身を満足させることなく、制作にかき立てているように見えます。陶芸というジャンルを自由に横断し、独自の世界観を展開していく日野田の最新作を是非ご高覧ください。

Photo: 福永一夫



「僕たちは忘れる/ We All Forget」
2014 セラミック/ Ceramic
35.2×43×34cm

佐野賢 個展

見えるいし（石・意思）と見るいし（意思・石）

と き／11月27日(木)～12月14日(日) 12:00～7:00PM
ところ／ギャラリーかもがわ（火曜定休） ☎075-432-3558
京都市上京区霞屋町通出水上るかもがわ出版内

一貫して石彫による表現を追求されてきた、佐野さんの最近作を含む個展です。氏の作風は、出来るだけ機械による作業を排除して、体力で石を切り出し、磨き上げます。ご本人は「石器時代みたいなことをやっている。」とおっしゃいますが、石を扱う目と技術は現代の名工並です。

時にはユーモラスに、時には時代への批判を込めながら、表現の根源的な、あるいは内在的な衝動にせまろうとする制作姿勢が作品の魅力となっています。石材の特徴を見抜き、その美しさを表出する作業は、長年の経験と技術がなければできないことです。が、それは古代の工人達の技術研究を重ね、練り上げられたもので、その知識の豊富さは聞く人を飽きさせません。この技術の修練が作品表現を支えるという信念をお持ちです。

最近、3Dプリンターが現れ、立体の世界も変化するだろうといいながら、やはり石の持つ味わいの世界を離れず、テクノロジー社会では忘れられた感覚を鑑賞者に想い出させてくれています。

最近作ではどんな表情を見せてくれるのか待ち遠しい事です。 (O・K)

佐野 賢 略歴

1966年 京都市立美術大学彫刻家卒業 以後無所属で制作活動始める
1968年 京都市立美術大学彫刻専攻科修了
1970年 第3回彫刻新人展で新人賞（京都府買い上げ）、
その後、京展市長賞、京展賞を受賞、審査員を務める。
1974年 京都市美術大学美術学部専任講師、助教授、教授を歴任
2008年 3月退官
平安建都1200年記念展など企画展・個展・グループ展多数
JR二条駅前、リサーチパークなど公共の場所にモニュメント設置多数



八田亨 陶展

と き／12月5日(金)～12月28日(日) 10:00AM～6:30PM (最終日17:30迄)
ところ／延寿堂ギャラリー Sophora (木曜定休)
京都市中京区二条寺町東入 ☎075-211-5552

須恵器の窯跡も発見されている作者の工房付近。昨年未より、そこで採掘された土との対話をはじめられました。

土味が良く、凄く焼き締まりの良い感じに仕上がるその土は、轆轤が挽き難く、ちょっとした焼成温度などで手を焼いてしまうそうです。そんな時「そうじゃ無い」と土に諭されているようですと語る八田亨さん。

年内最後の今展では、そんな呼応の中から生まれた、素材を活かした作品を発表いただきます。是非お楽しみ下さいませ。(近藤幸)

【作家在廊日】14(日)・21(日)

【プロフィール】

1977 石川県金沢市生まれ
2000 大阪産業大学工学部環境デザイン科 卒業
舞洲陶芸館研修生 (～2002)
2002 大阪市立クラフトパーク陶芸工房非常勤指導員 (～2006)
2003 陶工房喜楽歩 経営

【展覧会・受賞歴】

2000 日本クラフト展 入選
2002 朝日現代クラフト展 入選
朝日陶芸展 入選
2005 朝日現代クラフト展 入選
2009 個展 (wad/大阪)
2010 個展 (ギャラリー永井/大阪)
個展 (ギャラリー Sophora /京都)
2012 個展 (ギャラリー永井/大坂)
個展 (wad/大坂)

その他、2009より、各地で個展・グループ展を多数開催



創画会の画家

隣々展 (石股 昭・池田知嘉子)

と き／12月10日(水)～12月23日(火・祝) 10:00AM～6:00PM

ところ／ギャラリー鉄斎堂 (18・19日休廊)

京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262 ☎075-531-6164

昔、左京区松ヶ崎の一隅に工芸師と画家の家族が隣り合わせに住んでいました。工芸師の息子と画家の娘は偶然同じ小、中、高、大学と進み、共に画家を志しました。

(我家の隣でいつも絵を描いている人がいた。その人は「絵は楽しい」と言っていた。「絵は難しい」と言っていた。遠い世界に旅立たれた今、私の最初の師であったことに気づいたのでした。そして、その師は私の心の隣で、いつまでも頑固に絵を描いている“トナリのおじちゃん”なのです。 石股 昭)

と、工芸師の息子は画家の遺作展に言葉を届けてくれました。ぶれずにまっ直自分の世界を追求しているアキラ君の存在は、諸々の事情で制作ままならぬ時も、「いつか二人展を開けたら……」という夢を画家の娘に見続けさせてくれました。みかん箱の櫃にアキラ君を載せて雪道を引っぱっていた私は、今では画業の道を彼に引っぱってもらっている様なものです。

この度、ギャラリー鉄斎堂の川崎さんの御厚意を得て、念願の二人展の夢が現実となりました。

ご高覧頂ければ幸いです。

池田知嘉子

石股 昭

1983年 京都市立藝術大学大学院終了
1993年 '93次代を担う作家展(京都府) 准大賞
1999年 京展 美術館コレクション賞
1997年 創画会賞
2005年 創画会賞
2006年 創画会賞

池田知嘉子

1977年 京都日本画美術展 新人賞
1978年 京都市立藝術大学専攻科終了
1981年 日仏現代美術展 二席
1982年 東京セントラル美術館日本画大賞展 優秀賞
1983年 東京セントラル美術館 個展
2009年 創画会賞
現在 創画会准会員・御粽司川端道喜代表



石股 昭 「樹間」 100F



池田知嘉子 「時を孕む」 100F

e・g・g・o 0042

藤原千晶個展 キセキのカケラー氷菓絢爛ー

と き／12月11日(木)～12月20日(土) 10:00AM～6:00PM

ところ／大雅堂／1F展示室(会期中無休)

京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

この度、「e・g・g・o 0042 藤原千晶個展 キセキのカケラー氷菓絢爛ー」を開催致します。カラフルでポップなアイスクリームをメインに、リズム感ある世界が繰り広げられます。楽しさあふれる空間表現を、是非この機会にご高覧下さいませようお願い申し上げます。

〈日頃の制作モチーフ・コンセプト〉

私の作品は群像です。特定のモチーフを「人」に例えて群像をつくります。人と人の儚いつながりに注目し、ふとした瞬間を作品として留めています。様々な色彩は人の個性や性質の違いを表します。(藤原千晶)

〈作家在廊予定〉

12月13日(土)・14日(日)・20日(土) 予定(都合により変更の場合あり)

〈出展作品について〉

F50号～小品8点、その他インスタレーション展示を予定

藤原千晶略歴

1986年 鳥根県に生まれる
2009年 京都教育大学 教育学部 美術科教育専攻 卒業
2011年 大阪教育大学 大学院教育学研究科 芸術文化専攻 修了
(受賞歴)
2013年 アートムーブ2013絵画コンクール 入選(2点)
2012年 アートムーブ2012絵画コンクール 入選・イロドリ賞
(個展・グループ展・アートフェア)
2012年 グループ展 とれもろ#2/同時代ギャラリー(京都)
2013年 Salon Art Shopping / Carrousel de Louvre(フランス)
2010年 キセキのカケラ / S o H o アートギャラリー(大阪)
その他個展・グループ展多数



〔今月の展覧会より〕

YUKO TAKADA KELLER Exhibition Love World - Dancing Chair in Kyoto

と き／12月13日(土)～1月31日(土) 12:00～18:00
と ころ／COHJU contemporary art (休廊日:火・水・祝)
京都市中京区丸太町通寺町西入ル ☎075-256-4707

COHJU contemporary art では、デンマーク在住の造形作家・YukoTakada Keller の展覧会「Love World - Dancing Chair in Kyoto」を開催いたします。Takada Keller は、トレーシングペーパーを使って軽やかで心安らぐ空間を演出する作品を制作しています。本展ではデンマークに始まり三都市目となる京都にて海を越えて旅する椅子たちのダンスと Love World をテーマにした小品をご紹介します。人が集うことをコンセプトとした愛とユーモア溢れる Takada Keller 氏の世界を是非お楽しみください。

また、オープニングイベントとして「灯りほっこりワークショップ」を12月13日(土) 15:00～開催いたします。Keller 氏によるデンマークのクリスマスのお話を交えながら、トレーシングペーパーを使って透明感のあるキャンドルホルダーを作る温かくも楽しいワークショップです。
(詳しくはギャラリーウェブサイト: www.cohju.co.jp をご覧ください。)

年末年始休廊 2014年12月29日(月)～1月7日(水)

Yuko Takada Keller (ただだ ケラー ユウコ)

1958年 大阪生まれ。京都市立芸術大学芸術学部工芸科卒業後、同大学大学院美術研究科染織専攻修了。

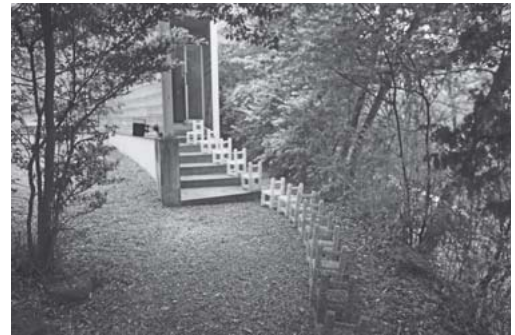
1997年よりデンマーク在住。トレーシングペーパーという半透明の紙を用い作品を制作。

トレーシングペーパーの小さいなかからの集合体は光を取り込み、空間に圧倒される存在感を軽やかに表現する。デンマークを中心にヨーロッパ・日本で造形作家・キュレーター・エッセイストとして活躍中。

キュレーターとしては、日本のアーティストをデンマークで紹介する展覧会を企画。BVLGARIなど企業とのアートコラボレーションや音楽家とのコラボレーションコンサートにも力を入れている。

作家活動だけでなく、デンマークの教育制度や幸福度の高い国民性についての執筆や講演など精力的に活動。著書に『平らな国デンマーク「幸福度」世界一の社会から』(NHK出版)がある。

アーティストウェブサイト: www.yukotakada.com



〔Dancing Chair in Okayama〕



ワークショップ | キャンドルホルダー

北澤美術館所蔵 ルネ・ラリックー香りと装いの美 ～アール・デコの香水瓶と化粧小物～

と き／11月29日(土)～12月26日(金) 10:00AM～8:00PM
と ころ／美術館「えき」KYOTO (会期中無休)
JR京都駅ジェアール京都伊勢丹7階隣接 ☎075-253-1111

いにしへの昔から女性の心をとらえてきた装いの芸術「香水」。20世紀初頭に香りの需要が飛躍的に伸び、それまで特権階級の贅沢品であった香水が、一般富裕層の手にも届くものとなりました。いち早く香水メーカーの要望にこたえ、さまざまな香水瓶を生み出したのが、ガラス工芸家ルネ・ラリック (1860-1945) でした。眼には見えない香りのイメージを美しい形に表した独創的な容器は、香りの歴史を塗り替える画期的な出来事でした。ラリックの香水瓶は、アール・デコのファッションとも結びつき、時代の流行を作り出してゆきます。本展は、世界有数のガラス・コレクションを誇る長野県諏訪市の北澤美術館所蔵の所蔵品から、ラリックが制作した数々の香水瓶に焦点をあて、化粧小物やアクセサリ、パフュームランプと共に展示。ドレスやファッション・プレートと合わせ約160点をご紹介します。女性美の崇拝者であったラリックにとって、香水瓶は一番愛着のあるジャンルでした。小さな世界にラリックのすべてが詰まったガラス芸術の粋をご堪能ください。



ルネ・ラリック (1860-1945)

アール・デコのガラス工芸作家。シャンパーニュ地方の豊かな自然に育まれて成長したラリックは、1900年パリ万国博覧会でジュエリーでグランプリを受賞。50歳を過ぎた1910年代初頭からガラス工芸に転向し、1925年パリでのアール・デコ博覧会では、ガラス装飾を自在に駆使したパヴィリオンや野外噴水で脚光を浴びた。



会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
				月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
企	画廊 きよみず	常設展																																			
企	画廊 後素堂	貸画廊受付中																																			
企	画廊 彩雲	展示休廊中																											冬期休廊								
企	画廊 たづ	日本画常設展																																			
貸	画廊 ビーナス																																				
貸	ぎおんギャラリー八坂	陶器2名と皮工芸1名による 作品展 清水幹子・井上啓 星場												ガラスのジュエリー+ ANOMALYSTRUCTURE (1点物の 服の展示 江田明裕、相川幸一郎)																							
貸	ギャラリー 青い風	臨時休廊																																			
貸	ギャラリー M	旅を絵にするこの一年 (松本祐佳・本出版予告展)												掛軸展 (松本祐佳)																							
貸	ギャラリー カト	1F 大谷大学 写真部 冬舞展		友彩会展												How are you Photography?		冬期休廊																			
貸	ギャラリー カト	2F 宮澤由理 トールベント 教室														三浦利江子 岡田房子 二人展																					
貸	ギャラリー かもがわ	佐野賢 個展 -見えるいし(石・意志)と見るいし(意志・石)												休廊						神門やす子 墨と遊ぶX (1/11まで)						年末年始休廊											
貸	ギャラリー 河原町	京都造形芸術大学 山田ゼミ展																																			
貸	ギャラリー 祇園小舎	石田とおる 油絵展						清水光美 パステル・水彩画展																													
貸	ギャラリー 吉象堂	第2回鴻楽会						第31回 銅版画グループ遊展						信楽焼・水垣力陶展																							
貸	ギャラリー Create洛	長谷川敦子個展 (油彩)						中山悠平×山本麻衣子展 (油彩)						小野多美枝展 (陶磁器)						冬期休廊																	
貸	ギャラリー 恵風	1F 前田和子展 (日本画)		Christmas Selection (日本画5人展) (月曜休廊)												冬期休廊																					
貸	ギャラリー 恵風	2F 小林悟展 (日本画)		醤油のうつわ、石のうつわ (陶)						大野詩織展 (漆)																											
貸	ギャラリー 佐野	紙の昆虫展																																			
貸	ギャラリー 佐野	紙の昆虫展																																			
会場		日曜		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
				月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水			
企	ギャラリー 三条祇園	上畑 光展 (月・火休み)																																			
企	ギャラリー 思文閣	思文閣大交換会																																			
企	ギャラリー 白川	常設展示																																			
貸	ギャラリー 翔	高田衣里子 白鳥賛歌 (ろうけつ染 絵画展)						クリスマス小品展 (絵画 他グループ展) (15日(月)、22日(月)休廊)																													
貸	ギャラリー 16	越田博文展「逃げる風景」		岸田良子展「TARTANS」(平面)												冬期休廊																					
貸	ギャラリー 16	谷井ひろ子展「Nostalgia」(写真)																																			
企	ギャラリー 創	常設展 鴨居玲・熊谷守一・白隠・伊藤若冲・曾我蕭白																																			
貸	ギャラリー 象鯨	貸画廊受付中																																			
貸	ギャラリー 高倉通	日本画「表地久美子展」 -箱-						貸画廊予約受付中																													
貸	ギャラリー Little House	recontre 6人の作家展						X'mas & 迎春展												大須賀 ライブ																	
企	ギャラリー 鉄齋堂	常設展 (6日、9日休廊)						隣々展 創画会の石股昭・池田智嘉子の2人展 (18、19日休廊)						常設展						冬期休廊																	
企	ギャラリー 知(とも)	Animal ten III												京都精華大学 日本画コース3回生						杉谷一考個展						冬期休廊											
企	ギャラリー なかむら	古野恵美子展 (洋画) 月曜休廊																																			
企	ギャラリー 中井	穎川麻美子展						黒田峰月出版記念 五道楽の世界																													
企	ギャラリー 白梅園	白崎信子ガラス作品常設展																																			
貸	ギャラリー ヒルゲート	廣田政生展 (独立美術協会会員)						新制作協会京都会員展 (一居、上岡、小林他)						版画京都展 「京都十景・第5集」展						クリスマスプレゼント 平面・立体の小品展						年末年始 休廊											
貸	ギャラリー ヒルゲート	中京区寺町三条上ル 231-3702																																			
企	ギャラリー 美楽堂	常設展示 (月曜休廊)																											冬期休廊								
企	ギャラリー 美楽堂	常設展示 (月曜休廊)																																			

会場		日曜	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14月	15月	16月	17月	18月	19月	20月	21月	22月	23月	24月	25月	26月	27月	28月	29月	30月	31月		
企	GALLERY FUKUMI SHIMURA 左京区岡崎神宮道西側 746-3303		志村ふくみ・洋子 常設作品展																																
貸企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	写真展		写真展		京都写真展										京都写真展		冬期休廊																
		4F	久谷、葛枝展(平面)		How are you photography?(写真)																														
		5F	中川裕孝展(テキストスタイル)																																
貸	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997		毛蟹林 篆刻、書				豊会																												
貸企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348		陣七海 ~世界で唯ひとつの帯地バッグ展~		休廊		吉川千賀子 (温かいモノ展(月曜休廊) 土鍋・カップ・色々) 山麓アトリエ (織物・干支など) IZZOMI (フェルトバッグ・アクセサリー)																												
企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450		陶芸作品 常設展										酒器展																						
貸企	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700		常設展																																
企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110		休廊		常設展										休廊		林屋拓翁 日本画展					年末年始休廊													
企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321		企画展示としての「ギャラリー宮脇の常設展」 同時開催「塔本ミスコの部屋」																																
貸企	ギャラリー百音(もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138		西洋美術展(アンティークマイセン&ガレ・ドーム 洋画、版画)(8・15・29・30・31 休廊)																																
	ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館	暮らしのクラフト ゆずりは					日洋会京滋支部展(油絵)					「いきるって、どういうこと?」 原画展																						
		2F											GEIKON イチサン会(洋画)																						
		1F	佛教学写真研究会					ステンドグラス 聖母クラブ 作品展					立命館大学 写真部					龍谷大学 陶芸部																	
		2F	津田健次郎 写真展																																
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435		貸ギャラリー受付中																																
企	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 334-2204		「京都日本画の現在」展 「舞台がほんやり見えてきた」展		休館		京都市立芸術大学 第25回留学生展(月曜休廊)										あれからの未来の途中 美術・工芸・デザインの新鋭12人(美術・工芸・デザイン)					休館													
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000		小谷元彦「Terminal Moment」 川上幸子Lineament																																
企	京都東急ホテルギャラリーkazahana 下京区堀川通五条下ル 341-2646		Martedi展(火曜日に集う 11人絵画展)										休廊																						
会場		日曜	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	13月	14月	15月	16月	17月	18月	19月	20月	21月	22月	23月	24月	25月	26月	27月	28月	29月	30月	31月		
企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	1F	常設展示																																
		2F	市川一門展 ~うつつ子かおり~																																
貸企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東河院東入 254-7902		第9回 ゆう美術研究所 作品展												年末年始休廊																				
企	COHJU contemporary art 中京区丸太町寺町西 256-4707	1F											YUKO TAKADA KELLER Exhibition ~Love World - Dancing Chair in Kyoto (~1月31日まで) 火・水曜休廊										年末年始休廊												
		2F																																	
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636		冬期休廊																																
貸	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423		貸画廊 受付中																																
企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232		常設展		ギャラリーI 土井沙織展(ミクストメディア) 会期中無休										常設展 蔵丘洞ノ棚 コーナー (23日休廊)					冬期休廊															
			ギャラリーII オーガフミヒロ展(パステル ドローイング) 会期中無休																																
企	大雅堂 東大路通福園上ル 541-7388		舞子を描く 辰巳寛 小品展		常設展(コンセプトアルリズムアート) (日・祝休廊)										e・g・g・o 0042 藤原千晶個展 キセキのカケラ -氷菓純耀-					常設展(コンセプトアルリズムアート) (日・祝休廊)					冬期休廊										
企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510		日本画・洋画常設展(休廊日:日・祝祭日)																																
貸企	ポルタギャラリー華 下京区京都駅前地下街 365-7533		徳重くるみ ステンドグラス展												竹神修美 創作七宝展					佐藤潤 絵画展															
企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670		明治日本画の鬼才 久保田米僊遺作展															明治・大正・昭和名作発掘品展 (月・火休廊)					冬期休廊												
企	松本松栄堂 中京区寺町東川上ル 212-0626		新古書画常設展示(休日毎月16日・月末)																																
企	MAEDAHIROMI ART GALLERY 中京区河原町二条上ル 741-8757		常設展																																
貸企	まるごのギャラリー 中京区姉小路寺町東入 744-0105		まるごの界わい展(水曜休廊)										冬期休廊																						
企	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960		常設展(火曜・祝祭日休廊) 10時~18時										冬期休廊																						
貸	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341		貸画廊受付中																																

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内(☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊(☎771-3670)まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>